

# たか くま やま 高熊山



大本には、綾部・亀岡の二大聖地（大本いろはNo.13・14参照）をはじめとし、各地に大本ゆかりの霊山・霊地があります。その一つが、京都府亀岡市曾我部町にある「高熊山」です。ここは出口王仁三郎聖師（大本いろはNo.20参照）が、1週間の霊的修行を行い、自らの使命を悟った、大本にとって大変重要な聖地です。それでは次に、詳しく説明していきます。



みろく博士

## 聖師ゆかりの地

高熊山の周辺には、瑞泉苑や小幡神社といった、王仁三郎ゆかりの地がいくつもあります。

中でも瑞泉苑には、高熊山の祭典が行われるときや、大道場修行での登拝の折には、下山後に必ず参拝し、王仁三郎の足跡に思いを馳せします。



### 瑞泉苑（ずいせんえん）

瑞泉苑は、王仁三郎の生家があった場所です。現在は、王仁三郎の産湯に使われた井戸「玉の井」と王仁三郎の先祖が作った灌漑用のため池「久兵衛池」が当時の面影を残しています。瑞生大祭時の高熊山祭典後、瑞泉苑祭典が執行されます。



### 小幡神社（おばたじんじゃ）

小幡神社は、王仁三郎の産土神社であり、高熊山修行の前に神教を受けたと示されている、大本と大変関わりの深い神社です。瑞生大祭時は、瑞泉苑祭典後に、小幡神社祭典が行われます。

### 大本本部

綾部・梅松苑 綾部祭祀センター  
〒623-0036  
京都府綾部市本宮町1-1 梅松苑 / TEL 0773 (42) 0187

亀岡・天恩郷 亀岡宣教センター  
〒621-8686  
京都府亀岡市天恩郷 / TEL 0771 (22) 5561

東京本部 東京宣教センター  
〒110-0008  
東京都台東区池之端 2-1-44 / TEL 03 (3821) 3701

大本ホームページ <http://www.oomoto.or.jp/>



<連絡先>



## 霊山・高熊山とは

高熊山は、聖地・天恩郷から約5キロ離れた亀岡市曾我部町内にある、標高354.9<sup>メートル</sup>の霊山です。

明治31年（1898）旧2月9日、出口王仁三郎聖師は神の使いに導かれ、山の中腹にある岩窟で1週間の修行を行いました。その際、霊的な修行として、過去・現在・未来、また神界・幽界（地獄界）のありさまを見せられ、自らの救世の使命を自覚し、神さまから人類救済の教えを授けられました。

昭和32年、この岩窟一带は、亀岡市穴太区から無償で譲渡され、大本部の所有地になりました。



## 修行と霊界物語

先にも触れたように、この高熊山で1週間の修行をした王仁三郎聖師。2月の寒空に襦袢1枚のみといういでたちで、前後1週間水1杯飲まず、1食もせず、無言で岩の上に端座していました。その間には、寒風が吹きすさび、夜中には山が崩れんばかりの怪音や、身の毛もよだつような怪声が聞こえ、「寂しいとも、恐ろしいとも、なんとも形容のできぬ光景であった」と記しています。

しかし、そんな現界での肉体的な修行よりも、神界の修行の方が数十倍も苦しかったとも述べており、この修行の厳しさは、私たちの想像をはるかに絶するものでした。

この時の修行によって見聞した霊界の様子は、後に全81巻83冊の『霊界物語』（大本いろはNo.22参照）として著され、『おほもとしんゆ』と共に、大本の教えの根幹となる『根本教典』となっております。



大本の根本教典『霊界物語』



大本の大祭月（2・5・8・11）を除く月の12日には、岩窟前において月次祭（大本いろはNo.4参照）が行われます。

また、王仁三郎聖師の聖誕をことほぐ8月7日の瑞生大祭の翌日には、高熊山祭典（写真右）が執行され、多くの参拝者が王仁三郎の修行をしのび、敬けんな祈りをささげます。



## 大恩を知る

高熊山の修行では、一切の飲食を許されませんでした。そんな中、ふと空をおおいだ途端、唇に落ちた松葉の露をなめた王仁三郎は「甘露かんろとも何ともたどえられぬおいしさであった」と記しています。

これにより、水の恩を知り、衣食住の大恩を悟った王仁三郎が、さらに尊く、ありがたく感じたものは空気でした。「空気はただの二、三分間でも呼吸せなかつたならば、ただちに死んでしまう…この修行中にも空気を呼吸することだけは許されたのは、神様の無限の仁慈にじしであると思った」と述べています。

私たちが日常において、当たり前が、実はとてもありがたく、恵まれていることなのだ、常に心掛けていたいですね。



王仁三郎聖師の高熊山修行にあやかって開設された5日間の大道場修行（大本いろはNo.32参照）では、3日目に高熊山参拝を行っています。

岩窟前では、礼拝の後、鎮魂（瞑想修坐）をしながら、講師が音読する『霊界物語』（左頁参照）を拝聴し、心を鎮めます。